

# やまぐちGX推進戦略の策定について

## －骨 子 案－

2026(令和 8)年 9 月 山口県産業戦略本部

# 全体構成

- 1 策定の背景
- 2 策定趣旨・位置付け
- 3 期間
- 4 基本目標
- 5 参考指標
- 6 基本目標達成に向けた取組方針
- 7 施策体系
- 8 推進体制
- 9 アクションプラン

# 1 策定の背景

- 「脱炭素」「エネルギー安定供給」「経済成長」の同時実現を目指す『**G X**』が世界で再評価
- 国内・県内でも『**G X**』という言葉が浸透
- 「マルチパス（多様な選択肢）」、「トランジション（現実的・段階的な移行）」がキーワードに
- 現在進行形の施策の戦略への位置づけ（半導体、物流、船舶、産業団地整備）
- 複数（G X 戦略地域の計画申請書を含む。）ある“戦略等”の混線回避

## < 脱炭素に関連する現行の計画体系 >

やまぐち未来維新プラン（2022年12月策定） ※2027年3月改定予定

新たな県政運営の指針として、今後、県が進める政策の基本的な方向をまとめた総合計画

山口県地球温暖化対策実行計画（第2次計画 改定版）（2023年3月改定）

県政各分野にわたる温室効果ガス排出量の削減目標の設定とこれを達成するための施策、気候変動の影響に対する適応策

やまぐち産業脱炭素化戦略（2023年3月策定）

産業分野における事業者の脱炭素化の取組を促進するための総合戦略とアクションプラン（コンビナート低炭素化構想を核に構成）

やまぐちコンビナート低炭素化構想（2022年10月策定）

産業分野の中でも温室効果ガスの排出割合が大きいコンビナート企業の脱炭素化に向けた取組を進めるための構想

「コンビナート等再生型GX戦略地域（山口県）計画申請書」（2026年2月作成・提出）

構想の具現化に向け、エネルギー安定供給確保と経済成長との同時実現を目指すGXコンビナートへの転換と新産業創出・育成に取り組むための計画

見直しの対象

## 2 策定趣旨・位置付け

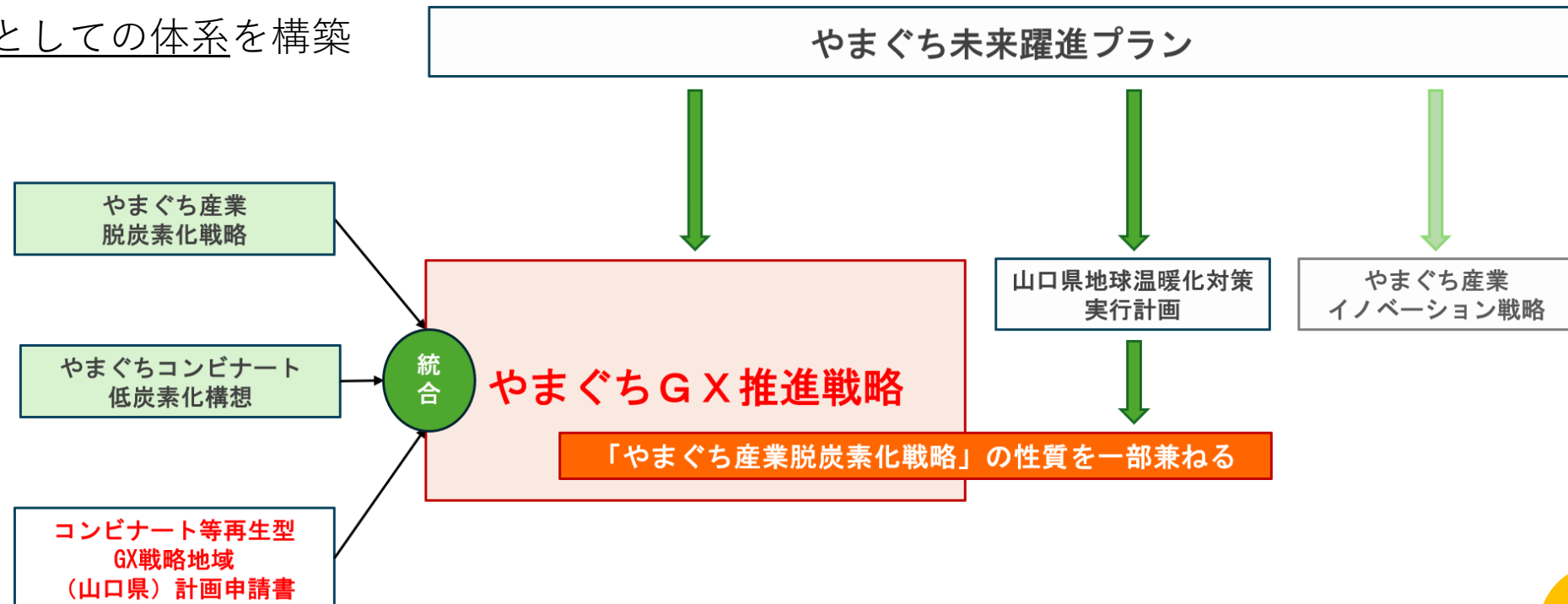
### (1) 策定趣旨

県経済の「稼ぐチカラ」の飛躍的向上に向け、GX推進のための戦略を策定

※「産業分野における事業者の脱炭素化の取組を促進するための戦略」である『やまぐち産業脱炭素化戦略』としての性質も兼ねる。

### (2) 位置付け

新たな産業戦略としての体系を構築



### 3 期間

予め設けず、適宜必要に応じて見直し

### 4 基本目標

「世界で勝てるGX産業拠点の形成」と県内全域へのGXの波及による  
『GX先進県やまぐち』の創造！

### 5 参考指標

環境面（CO<sub>2</sub>削減）、経済面（県内総生産等）に加え、エネルギー面の指標を追加

### 6 基本目標達成に向けた取組方針

次の【4つの視点】からGXを推進

I 多様な選択肢（マルチパス）と高付加価値化

III 産学公金による共創

II 現実的・段階的な移行（トランジション）

IV 国の施策等の積極的な取り込み

## 7 施策体系

《国の「GX2040ビジョン」をベースに体系を整理》

取組の基盤づくり

(1) GX産業構造への転換

本県の特徴を  
活かした取組推進

(2) GX重点分野の積極展開

成長への起爆剤

(3) GX産業集積の加速化



《(1)～(3)の対象施策のうち本県の脱炭素化に貢献する取組を抽出・再掲》

カーボンニュートラルの実現

(4) 脱炭素化の着実な推進

## (1) G X 産業構造への転換

- 研究開発や商用設備投資など技術シーズへの支援
- 国内外の学術機関等と連携したイノベーションの社会実装や政策協調
- 大企業からの積極的な事業分離（カーブアウト）
- G X 産業に繋がる市場創造
- 中堅・中小企業の G X
- 新たな金融手法の活用
- G X 人材の確保・育成 等

## (2) G X 重点分野の積極展開

- コンビナート関連（多排出産業への対応等）
- 環境・エネルギー関連（水素・アンモニア、半導体・蓄電池、資源循環等）
- 運輸関連（自動車、船舶等）
- 農林水産業関連（炭素除去等）
- 産業インフラ関連（港湾、物流等）

### (3) G X産業集積の加速化

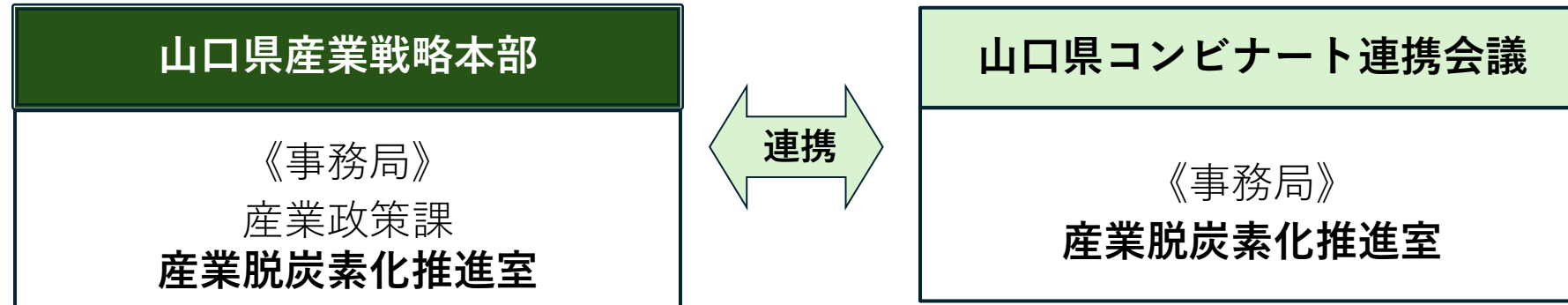
- コンビナート等再生型GX戦略地域の実現
- 企業誘致・産業団地造成

### (4) 脱炭素化の着実な推進

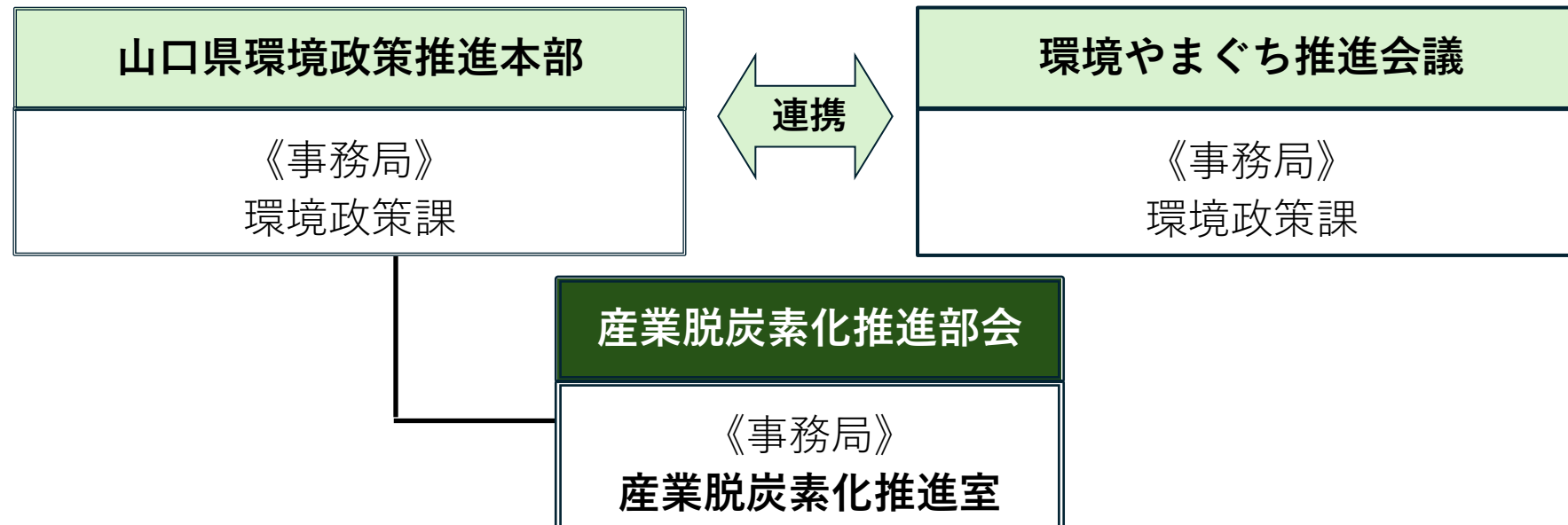
- 省エネ強化
- 非化石エネルギーの導入拡大
- CCUS、森林・海洋の吸収 等

## 8 推進体制

### ■やまぐちGX推進戦略として



### ■やまぐち産業脱炭素化戦略として



## 9 アクションプラン

- 「GX産業構造への転換」「GX重点分野の積極展開」「GX産業集積の加速化」の3つのカテゴリについて、『先行プロジェクト』を再整理
- 各プロジェクトにぶら下がる『施策の柱』ごとに 具体的な取組や工程表、KPI等を記載した行動計画を作成
- 各プロジェクトやKPIは、「山口県地球温暖化対策実行計画（第2次計画）との整合を図り、2030（令和12）年度を区切りとする。

## 今後のスケジュール

| 時 期               | 内 容                                    |
|-------------------|----------------------------------------|
| 2026年(令和 8 年) 9 月 | 第 1 回産業戦略本部会合（骨子案）<br>県議会産業観光委員会（〃）    |
| 11月               | 第 2 回産業戦略本部会合（素案）                      |
| 12月               | 県議会産業観光委員会（素案）<br>パブリック・コメント、市町への意見照会  |
| 2027年(令和 9 年) 2 月 | 第 3 回産業戦略本部会合（最終案）<br>第 1 回環境政策推進本部（〃） |
| 3 月               | 県議会産業観光委員会（最終案）<br>策定・公表               |

※適宜、コンビナート連携会議も開催